

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

## いわて生協山の会：2024 年 8 月 - 9 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
8/19(月) -21(水)	双六岳-槍ヶ岳	★★★☆☆	55,000 円	キャンセル待	2023 年のリベンジ企画です。西鎌尾根から槍ヶ岳を目指します。
8/25(日)	和賀岳	★★★☆☆	3,000 円	8/19	渡渉のあるコースです。
8/31(土)	乳頭山	★★☆☆☆	1,500 円	8/26	滝ノ上からピストンします。
9/2(月)-4(水)	空木岳	★★★☆☆	40,000 円	8/20	100 名山達成に挑戦します！
9/8(日)	虻川スキー講習会	—	—	8/30	県連行事。区界で開催します。
9/14(土) -15(日)	御正体山・石割山 と大山(おおやま)	★★☆☆☆	25,000 円	8/20	富士を展望できる山梨と神奈川の 3 つの山を巡ります。
9/21(土)	三ツ石山	★☆☆☆☆	1,000 円	9/16	奥産道から岩手で一番早い紅葉を！
9/28(土) -29(日)	七折の滝～鶏頭	★★☆☆☆	13,000 円	8/30	奥羽・東北ブロック交流山行。峰南荘に宿泊。当日参加も可。

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

### 県外山行のご案内

#### 8/19(月)-21(水) 双六岳から西鎌尾根-槍ヶ岳へ周回

2023 年のリベンジ企画です。双六小屋の予約は OK！槍ヶ岳山荘予約は 7/20 にキャンセル！

8/18(日) 牧野林発 15:00⇒東北道⇒途中仮眠⇒長野道・松本 IC 8/19(月) 7:00

8/19(月) 7:00 新穂高温泉発～わさび平～鏡平～小池新道(歩行 7:20)～14:40 双六小屋(泊)

8/20(火) 7:00 双六小屋発～双六岳～西鎌尾根(歩行 7:30)～15:30 槍ヶ岳山荘(泊)

8/21(水) 6:30 槍ヶ岳山荘発～槍ヶ岳～飛騨乗越～新穂高温泉⇒ベルフ牧野林 0:30 着

参加費：¥55,000(残金清算) 参加〆切：キャンセル待ち

#### 9/14(土)-15(日) 御正体山・石割山と大山(おおやま)を巡る

富士を展望できる山梨と神奈川の 3 つの山を巡ります。

9/14(土) 牧野林発 4:00⇒高速道⇒中央道・都留 IC⇒御正体山(歩行 4:30)⇒ゲストハウスゆかり(泊)

8/15(日) 5:00 宿発⇒石割山登山口～石割山(歩行 2:00)⇒大山ヶ-ブル⇒阿夫利神社～大山～

(歩行 3:30)⇒大山ヶ-ブル 14:30⇒高速道⇒ベルフ牧野林 22:00 着

参加費：¥25,000(残金清算) 参加〆切：8/20

次回の例会は 2024/9/5(木) 18:30～ ベルフ青山 2F 会議室にて  
10 月の山行計画と納山会などについて話合います。

## ■7/20(土) 霞露ヶ岳

参加者 CL /平井・秋元・フク子+6名 合計9名

朝起きたら雨が降っていたので、もしかして中止かとも思いメールを気にしていましたが連絡がないので、牧野林へ向かいました。6時前に揃ったので出発です。降ったりやんだりのお天気です。三陸道の山々は幻想的な景色で覆われていて感動しながら、漣磯海岸に8:07着。集合時間まで海岸を散策していたら、タチギボウシ・ハマギク・オニユリ・シャジン…が咲いていました。盛岡山友会・宮古労山・釜石労山の方々が揃ったので、周回の為車一台を参道コースPへおいた後、9名で出発です8:46。歩いてすぐの所に青く可愛いナミキソウが咲いていたので、この先にどんな花が咲いているか楽しみに登ります。松林の斜面を屈曲しながら、急登が続くけど所々に断崖に波が打ち付ける音を聞き、少し霞んだ太平洋を見ながらゆっくり進みます。83歳の方のお話は上手で松茸採りの時は『もう少しすれば山に登って来れなくなるから、一本でもいいから松茸や〜』などと話しかけながら登るそうです。楽しい話を聞いているうちに『三陸復興国立公園 霞露ヶ岳=508.5m』の大きな看板です10:49。山田湾のオランダ島(大島・小島)や十二神山を教えて頂き、ゆっくりと昼食タイムです。登って来る時に、クマの糞が有ったけど全然お構い無しの元気な皆さんです。下った所に霞露ヶ岳神社奥宮に手をあわせ参道コースを下ります11:31。林の中に太い巨木の松が見えました。綺麗な花には会えなかったけど、フクちゃんにオニノヤガラとガンクビソウを教えて頂いたので、気にしながら歩いていたら道々にたくさん有りました。そうしているうちに参道コース入口の大きな鳥居です。12:20ここで皆さんと別れて、帰りは道の駅で山田の醤油ソフトを食べ、帰路に着きました。牧野林15:27着。心配した雨は何処かに行き、お日様が時々微笑んでくれて、気さくな方々との山行は、とても楽しかったです。有り難うございました。往復の運転お疲れ様でした。(秋元)



## ■7/27(土) 廿神山⇒大雨の予報で中止

参加予定 CL /金子・SL/平井・秋元・中根・フク子 5名

## ■8/3(土)八幡平

参加者 CL /金子・SL/平井・セツ子・照井・フク子 5名

天気は晴れ。8:00過ぎに本部を出発。雲が少し出てきて、アスピーテラインの途中から霧が発生してきたので、見晴らしが心配でしたが、頂上に近づくると霧が晴れ、快晴の空がのぞきました。9:23駐車場着、9:26登山口発。左回りで周回、林の中を歩いているとムシっとして暑かったですが、森が切れると時折涼しい風が吹いてきました。クルマユリの花がかわいらしい。9:38鏡沼、9:42めがね沼では、ニッコウキスゲの群落が見えました。歩いているとイワオトギリソウの花も。9:55八幡平頂上の展望台では、残念ながら見晴らしがきかず、岩手山も雲に隠れていました。記念撮影をして出発。10:05ガマ沼、タチギボウシの花が見られました。キンコウカの花も。10:18八幡沼のほつりを歩きました。風が涼しくて、天然の冷蔵庫。10:35源太森頂上は、お天気が良く、360度景色を見ることができました。少し栄養補給の休憩をして出発。キンコウカ、トウゲブキ、ノイチゴの実も。湿原はお天気が良く、水と、草原の緑も美しかったです。クルマユリ、ニッコウキスゲ、タチギボウシの花畑がたくさんあり、目の保養と、少し避暑になりました。(照井)



## ■<特別レポート①> 初めての海外登山で最高の体験

仕事辞めたら海外登山もという希望がコロナで先延ばしになっていたのが、7/5(金)～13(土)についに叶いました。それもスイスアルプスです。9日間のうち、行帰りに2日、計4日を要するので、正味5日間。飛行機は往復ともエミレーツのエアバス A380、2階建ての大型飛行機。いまだきこの大型飛行機を所有するのは世界でも儲かっている中東の航空会社。良かったのは、基本ツエルマットのホテル泊5泊、1泊のみモンテローザ小屋泊り、大きな荷物を持っての移動がなく楽ちん！スーツケース満杯の荷物は22kg位、登山靴、アイゼン、ピッケル、ストック、ゴーグル、冬用のアウターなどでびっしり。途中でキャスターが壊れ、帰宅後アマゾンで交換用のキャスターを購入、金鋸で車軸を切って交換しました。(所要時間は1時間半超)参加した「ココヘリ安全登山学校・海外編ヨーロッパ in スイス」は昨年引き続き2回目開催。そもそもココヘリ安全登山学校は2017年の那須雪崩事故を契機にスタートしました。①Webでのオンライン講習会②ゲレンデでの実技講習、そして③今回のような海外編の学校で構成されています。今回のスイスにはアドベンチャーガイズ(通称AG)社長の近藤謙司氏が現地ガイドとして案内しました。

### ○みなさん気になるのは費用！

今回の基本旅行代金は588,000円、オプションや燃料サーチャージ他含め72万円弱です。もちろん成田往復2万4千円は別途、驚いたのはスイスの物価の高さ。1スイスフランは180円位ですが、食事代(朝食はホテルで費用に含み)が高い。昼食で4-5千円、夕食は7-9千円位必要(もちろんビール・ワイン代込みです。)機内食除けば昼5・夕5食で6万円位は飲みましたか！夕食は基本みんなレストランに行きましたが、2日程はガイドの近藤さんが所要で、みんなで食料を仕入れ、ホテルでミニ宴会でした。食料も高いのでビールも含め2-3千円は必要でした。良かったのはホテルの隣がスイスのCOOPだったことです。(高いが！)それとCOOPの隣にモンベルがあり、マッターホルンのマークが入ったTシャツ等はここでしか買えません。これも36-40スイスフランと高いが！私のおみやげはこのTシャツ(妻用)だけです。トータル85万円前後でしょう。



### ○毎日マッターホルンを眺めまくり！

ツエルマットの町中から、ホテルの窓からも見えます。町中には日本人橋という名所があり、日本人ツアー客がカメラ・スマホを持ち写真を撮るところ。ホテルから近いので毎朝行きました。ある日、日本人は少なく中国人中心にアジア人橋と化していました。また町中だけでなく毎日山からマッターホルンを見ることができました。ツエルマットの町中、ガソリン車は乗り入れ禁止なのでかわいらしい電気自動車と老若男女問わずマウンテンバイクだらけ。日本語がわかるお土産屋さんもあります。



### ○4000m峰のブライツホルンも全く高度障害なし！

ツエルマットは標高1600mで毎日3千m前後の山にハイキングですから高度順応ができ、4164mのブライツホルンのOKです。ツエルマットから3883mのマッターホルングレッシュャーパラダイスまで一気にゴンドラで上がり、そこから少し下り、400m程登り返しのブライツホルンですが、ゴンドラ降りてから30分程コーヒー飲みながら休息をとるのが鍵！直ぐ登ると高山病懸念ありです。私は山頂でも酸素飽和度SPO2も99%でした。逆に帰りゴンドラまで下ると具合悪くなる人もいるとのことでしたが、ここでも99%でした。

## ○氷河ハイキング・モンテローザ小屋泊りではヒドンクレバス踏み抜きも体験！

ゴルナー氷河を渡りモンテローザ小屋泊りの行で、割と平坦なルートですが、所々でクレバスを跨ぎます。初体験のロープでアンザイレンしました。ガイド1：メンバー5、トップがガイドのフレディー、ラストが私。私の2人前の女性がヒドンクレバスを踏み抜き2m弱落ちました。瞬間に女性を挟んだ男性3人が確保の体制(腰を落としてロープを引く)を取りました。浅いクレバスだったので、引っ張られました、止めることができ、トップのフレディーと後ろから近藤さんが駆け付け無事引き上げることができました。貴重な体験でした。氷河歩きといっても、7月に降雪もあり、好天で表面の氷も解けていました。(金子)



## ■<特別レポート②> 8/5(月)~7(水) 光岳(98 座目)と聖岳(99 座目) 登頂！

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・フク子・女鹿 5名

7月に幌尻岳の登頂を果たし、「百名山登頂」残りはあと3つ。今年中に登ろうと計画したが、皆さんとの予定が合わず幌尻と同じく単独山行になりました。

8/4(日) 14:00に盛岡ICから高速に、Googleナビの案内に従って、東北道→北関東道→上信越道と進み、中央道にと思ったが、佐久ICから一般道に下り岡谷ICから中央道に乗り、座光寺スマートICで一般道に下りました。長野道の姨捨SAで仮眠をと計画していましたが、仮眠無しで登山口まで行くことになりました。帰りも同じルートを案内されましたので、距離と料金どちらもお得なのでしょう。ところが、今回のトラブルその①が…。登山口まであと少しというところで、道を間違えて細い急斜面の道路に入り込みUターンできません。これまでかと覚悟を決めました、少し進んだら作業小屋があり、そこでUターンできました。しかし1時間以上ロスしました。やっとのことで登山口の柴沢ゲートの駐車場に着いたのは午前1:30でした。

8/5(月) 車の中で仮眠して4:30に起床、5:10に登山開始です。易老渡の登山口まで1:30の林道歩きです。ここでトラブルその②が…。また道を間違えて、別のルートへ30分ほど歩いてYAMAPで確認して、気が付き引き返しました。予定より1時間遅れで7:30に易老渡の登山口到着です。ここから急登が始まりました。寝不足の上に余計な歩行時間が重なり、急登に力が出ません。コースタイム5時間のところ6時間30分もかかって14:00に易老岳にやっと着きました。その後も分りにくい登山道を迷いながら光岳小屋に着いたのは17:00でした。行動時間は12時間にもなっていて、今日予定していた光岳へ登頂する体力と気力はありません。幸い、素泊まりで予約していたのが、夕食とさらに雑魚寝の予定がベッドも使えるとのこと。+4500円ですが即お願いしました。美味しい豚汁の夕食後は4つあるベッドの部屋を私一人独占で19:00には早々と就寝しました。

8/6(火) ヘッデンを付けて4:50に出発し光岳へ、コースタイム15分を20分で頂上に到着。先着の女性がいて、お互いに記念撮影し合いました。小屋までの下りは10分でした。5:30今日の宿泊先の聖平小屋へ出発。ほぼコースタイム通りで易老岳に7:40、喜望峰にも予定通り9:00到着。茶臼岳にも予定通りだったので茶臼小屋に寄り道して、ビールを飲み、冷たい水(無料)を補給しました。ここまでは順調でしたが、ここでトラブルその③が…。上河内岳への途中で眠くて休憩した後、来た道に戻ってしまい、YAMAPで確認して気づき同じ道を3度歩くことになりました。1時間半以上のロスになりました。上河内岳の肩に14:10到着。そのころから雨が強くなってきて、登山道が川のよう

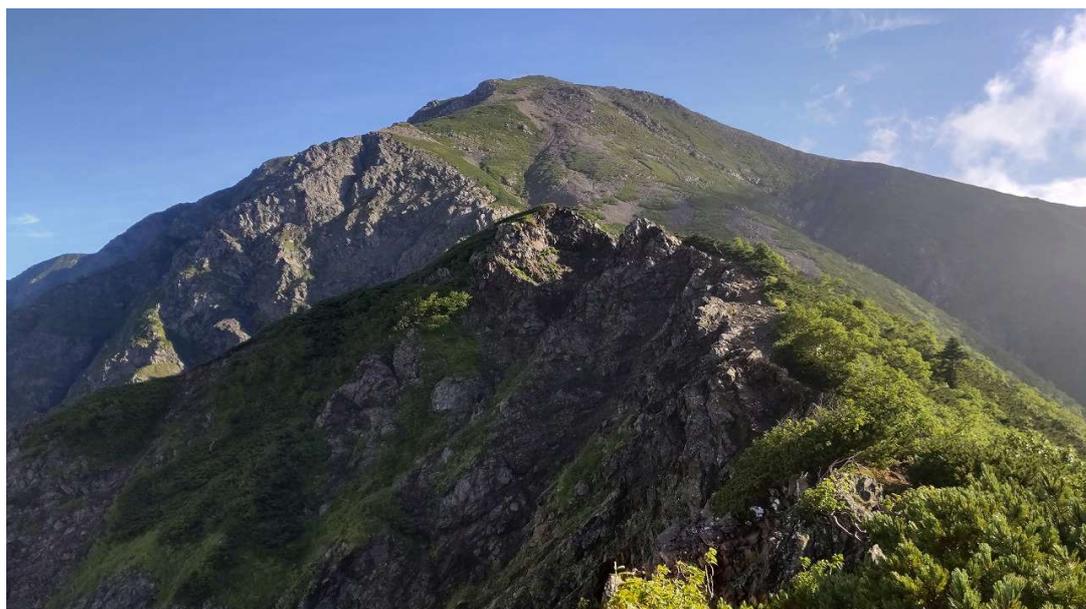


になり、最後は濁流の河になりました。今回、登山靴を新調したおかげで何とか乗り切り、聖平小屋に 16:30 に到着しました。8 時間 30 分の予定が 11 時間かかりました。全身ずぶ濡れになりましたが、割り当てられた冬季小屋は私一人が独占で、石油ストーブもあったので濡れた靴や衣類を乾かすことができました。

8/7(水) 予定通り、5:00 に聖平小屋を出発。5:35 薊畑に不要な荷物をデポしてザックを軽くし、聖

岳に向かいました。荷物が軽くなったので、小聖岳に 6:46、出発は 7:00、聖岳山頂にはほぼコースタイム通りに 8:20 に登頂しました。先行していた親子さんに記念撮影をお願いし、ガスが上ってきて何も見えないので、8:25 に下山開始、小聖岳に 9:15、薊畑には 9:50 に下山しました。デポしていた荷物をパッキングし、10:00 西沢渡への下山です。西沢渡の渡渉は居合わせた 3 名の男性たちと協力して 30 分ほどで渡ることができました。下山途中、便りが島の聖光山荘でそうめんの昼食を頂き、予定通り 16:10 に柴沢ゲートの駐車場にたどりつきました。3 日目は 13 時間の行動でした。その後、眠気と

たたかいながら、高速道を一晩中運転して、翌日の朝 5:00 に帰宅しました。とてもハードな山行でしたが、98 座目と 99 座目の登頂を果たし、残りは中央アルプスの「空木岳」のみとなりました。(平井)



## 県外山行のご案内(その2)

9/2(月)-4(水) 空木岳(2864m)で百名山・達成!

中央アルプスの百名山・空木岳で百名山の達成を目指します。

9/2(月) 牧野林発 7:00⇒高速道⇒中央道・駒ヶ根 IC⇒16:00 民宿「天山」(泊)

9/3(火) 7:10 登山口～池山小屋～大地獄～駒峰ヒュッテ～山頂～(歩行 7:00) 14:30 駒峰ヒュッテ(泊)

9/4(水) 6:00 駒峰ヒュッテ発～(歩行 5:00)登山口⇒高速道⇒ベルフ牧野林 20:30 着

参加費：¥40,000(残金清算) 参加〆切：8/20